

宇宙シンポジウムin串本

～宇宙へ届ける「荷物」の活用方法～

2024年12月18日、和歌山の空を駆け抜け宇宙空間となる高度約110kmへ到達したカイロスロケット2号機。カイロスロケットが宇宙へ届ける荷物（人工衛星）は、我々の生活にどのように関わっているのか。第7回目となるシンポジウムでは、その「荷物」の活用方法を探ります。

2025

8.31 (日)

13:00-16:10(開場12:30)

開催

ハイブリッド開催

※リアル開催・オンライン同時配信

会場

メルキュール和歌山串本リゾート&スパ

※和歌山県串本町サング台1184-10

定員

現地参加400人(先着順)

※オンライン参加者には、後日視聴用URLを送付

<特別講演>



古川 聡氏

JAXA
宇宙飛行士

提供：JAXA/GCTC

参加無料
要事前予約



<登壇者>



中須賀 真一氏

東京大学大学院
工学系研究科教授



遠藤 守氏

スペースワン株式会社取締役
公益財団法人日本宇宙少年団
専務理事



中村 友哉氏

株式会社アクセルスペース
ホールディングス
代表取締役CEO



佐藤 友紀氏

三菱電機株式会社
先端技術総合研究所
グループマネージャー

主催

和歌山県

協力

和歌山県立串本古座高等学校

©スペースワン

○プログラム ※12:30開場

<開会>

13:00～ 開会 主催者挨拶

<特別講演>

13:05～ 古川 聡 氏 JAXA 宇宙飛行士

<基調講演>

14:10～ 中村 友哉 氏 株式会社アクセルスペースホールディングス
代表取締役CEO

14:30～ 佐藤 友紀 氏 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所
移動体・宇宙システムグループマネージャー

<休憩>

14:50～ 休憩

<事例発表及び現状報告>

15:00～ 県立串本古座高等学校生

15:10～ 遠藤 守 氏 スペースワン株式会社取締役
公益財団法人日本宇宙少年団専務理事

<パネルディスカッション>

15:25～ パネルディスカッション

モデレーター：中須賀 真一 氏 東京大学大学院工学系研究科教授

パネリスト：中村 氏、佐藤 氏、遠藤 氏

藤島 徹 氏 県立串本古座高等学校教諭

<閉会>

16:10 閉会

※プログラムは変更になる可能性があります

○参加申込み ※8月22日（金）締め切り

参加無料
要事前予約

右の申込フォームからお申込みください。
又は下記事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。



FAX : 073-432-0180

氏 名	都道府県・市町村	
電話番号	メールアドレス	

宇宙シンポジウムin串本の参加申込みにあたり、ご提供いただく個人情報の取扱いは以下のとおりいたします。

①宇宙シンポジウムin串本の参加申込対応のため

②宇宙シンポジウムin串本への参加を基にした統計資料やマーケティング資料作成のため（個人を特定することはありません）

③和歌山県またはスペースポート紀伊周辺地域協議会から、宇宙シンポジウムin串本やカイロスロケット打上げ応援イベントなどの宇宙関連情報を案内するため